

# エクストリームクリヤー Si

水性形一液外壁用シリコン系クリヤー上塗材

## ◆ 製品データ

荷姿	15kg、4kg
塗布量	0.10 ~ 0.12 kg / m <sup>2</sup>
希釀	不可
艶	艶有、3分艶
色	透明

【対応素材】

窯業系サイディング・モルタル・ALC・コンクリート・波形スレート(外壁)

【試験結果】(艶有・3分艶共通)

- JIS A 6909 建築用仕上塗材『温冷繰返し』合格
- JIS K 5658 建築用耐候性塗料『重ね塗り適合性』『耐酸性』 全て合格
- 『容器の中の状態』『塗膜の外観』『表面乾燥性』『鏡面光沢度』『付着性(クロスカット法)』 全て社内規格合格(参考試験方法: JIS K 5600 塗料一般試験方法)
- JIS K 5660 つやや合成樹脂エマルションペイント『耐水性』『耐アルカリ性』 全て合格
- 『防かび性』 合格 ※社内試験による(参考試験方法: JIS Z 2911 かび抵抗性試験方法)
- 『防藻性』 合格 ※社内試験による

## ◆ 標準施工仕様

工程	製品名	荷姿	調合比	希釀	塗布量	塗回数	施工間隔(25°C)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗							各種下塗材	※1		
上塗							各種上塗材	※2		
保護材	エクストリームクリヤー Si	15kg	-	-	0.10 ~ 0.12kg/m <sup>2</sup>	1	-	-	24時間以上	ローラー

※1 各種上塗材に対応する下塗材を塗装してください。

※2 下記上塗材以外にはエクストリームクリヤー Siを使用できません。

スーパー・ラジカルシリコンGH/シリコンREVO1000(-IR)/フッ素REVO1000(-IR)/REVOトップワンSi・F/無機ハイブリッドウォール(各3分艶のみ)

上塗材を塗装後、工程間を4時間以上7日以内(25°C)でエクストリームクリヤー Siを塗装してください。

【下地調整】

- ・劣化し脆弱な部分及び錆等は、ディスクサンダー、スクレーパー等により除去する。
- ・漏水箇所は予め水が浸入しないように処置し、汚れ、付着物、油脂類等を高圧洗浄、スクレーパーやシンナー等で除去する。
- ・塗装する下地は、清浄かつ、十分に乾燥させる。
- ・劣化したシーリング材は全て撤去し、新規シーリング材で打ち替える。

【施工上の注意】

- ・金属系下地の場合は適用できません。
- ・雨・強風・結露等の悪天候及びこれらが予想される場合には施工は避けてください。
- ・5°C以下、湿度85%以上での施工は避けてください。
- ・使用する前に塗料を十分に攪拌してください。
- ・ウールローラー施工の場合、塗回数が増えることがありますのでご注意ください。
- ・上記塗布量及び塗回数は下地の材質・状態等で増える場合があります。
- ・シーリング材目地に塗装した場合、動きに追従出来ず塗膜がひび割れことがあります。
- ・塗り継ぎや補修塗り(タッチアップ)を行う場合は、ローラー又はエアレス等の塗装方法や希釀率の違いにより、色相差・艶ムラが生じることがありますので、作業後に仕上りをご確認ください。
- ・アステックプラスSWは添加できませんのでご注意ください。
- ・施工部位や塗り残しによって低汚染機能が十分に発揮されない場合がありますのでご了承ください。特に雨が当たらない部位は注意が必要です。
- ・塗り継ぎや補修で艶ムラが出やすいので、面で切って塗装してください。
- ・一度に厚付けすると塗膜中に泡が残存し、白濁することがあります。塗料が溜まった箇所は、すぐに刷毛で塗り広げてください。
- ・光沢が低下するので、吹付施工はできません。
- ・塗膜の乾燥が不十分な状態では、降雨の影響により、塗膜表面が白化するおそれがあります。

ver.202309

外壁を永く美しく守る

保護用トップクリヤー塗料

# EXTREME CLEAR Si



水性形一液外壁用シリコン系クリヤー上塗材

エクストリームクリヤー Si

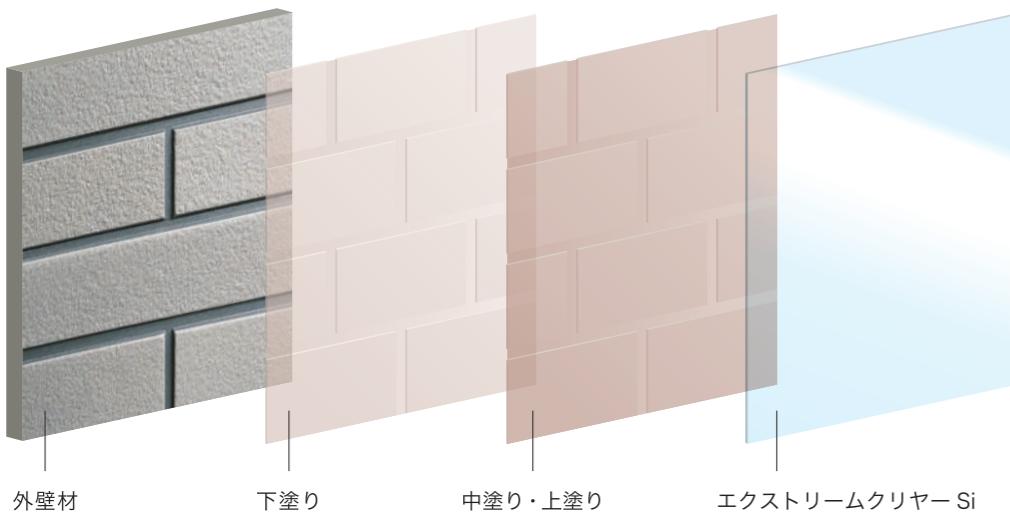
# エクストリームクリヤー Si

上塗材を塗装した後の仕上げに塗装することで、  
永く美しく外壁を守り続ける保護用トップクリヤー塗料



## 工程イメージ

エクストリームクリヤー Siは、上塗材の上に、塗布することで塗装面を保護するクリヤー塗料。  
一般的なシリコン塗料を用いた塗装仕上げと比較して、優れた耐候性・低汚染性を発揮し、  
塗装後の外壁を永く美しく守り続けることができる塗料です。



※次の上塗材以外にはエクストリームクリヤー Siを使用できません。スーパーラジカルシリコンGH / シリコンREVO1000 (-IR) / フッ素REVO1000 (-IR) / REVOトップワンSi · F / 無機ハイブリッドウォール (各3分艶のみ)

	エクストリームクリヤー工法	一般的な塗装工法 (汎用シリコン塗料)
工程数	合計4工程	合計3工程
期待耐用年数	約15年	約10~12年
低汚染性	○	△

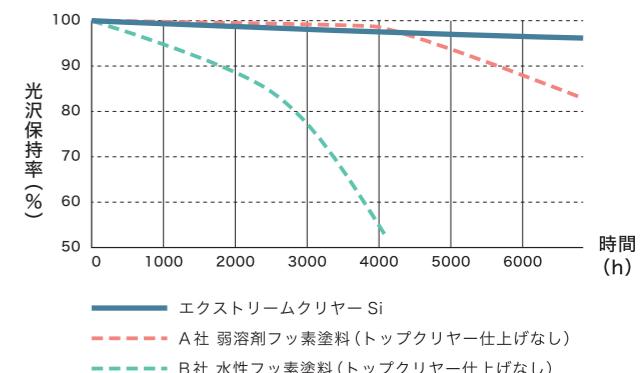
## 高耐候性

紫外線を吸収し、熱に変換・放射する劣化抑制添加剤「紫外線吸収剤」を配合。紫外線による影響を受けにくく、高耐候性を実現しました。

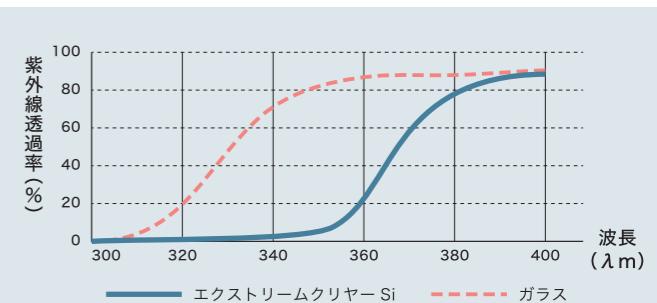
促進耐候性試験（キセノンランプ式）において、約15年相当経過後も光沢保持率80%以上を保持しています。トップクリヤー仕上げなしの場合のフッ素塗料と比較しても、優れた耐候性を発揮することが確認されました。

※あくまで試験環境下にもとづく推測値であり、耐候性を保証するものではありません。実際の自然ばく露環境下では、下地の状態、施工方法、気象条件により耐候性は異なる場合があります。

※測定値をもとに、グラフをなだらかに調整しています。

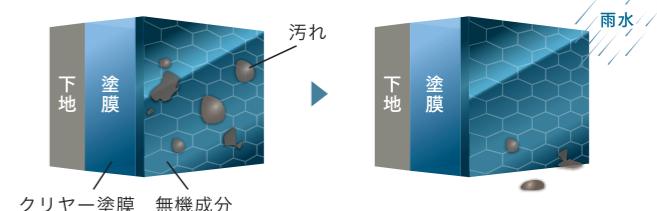


塗膜への紫外線の透過率を確認する実験の結果、何も塗布していない状態のガラスに比べてエクストリームクリヤーSiを塗布したガラスは紫外線波長域(315~400nm)の紫外線透過率が低いことが実証されました。  
紫外線の影響を受けにくく、上塗の耐候性を維持・向上させる効果が期待できます。



## 低汚染性

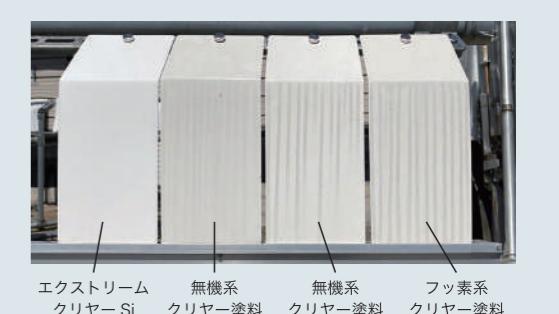
塗料中に汚れが付着しにくい無機成分を配合。  
塗膜表面上に無機成分が配向することにより、親水性を持つ（水になじみやすい）層を形成します。  
この技術により塗膜に汚れが付着しても、汚れの間に水が入り込み、汚れを洗い流します。



### 屋外ばく露雨筋試験 (1年経過後比較)

#### 他社塗料を凌ぐ圧倒的な低汚染性を発揮

エクストリームクリヤーSiと他社のクリヤー塗料を塗った板を屋外に設置し、経過観察を実施。  
他社クリヤー塗料と比較しても圧倒的に汚れが付着・定着にくく、美しさを長期間維持しています。

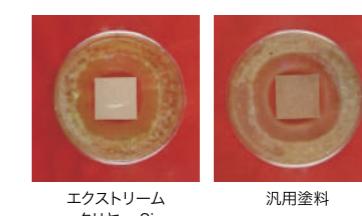


## 防カビ・防藻性

「かび抵抗性試験」及び「藻抵抗性試験（社内試験による）」に合格。

美観保持力の向上につながり、さらにアレルギーの原因にもなりうるカビを抑制する、健康にも優しい塗料です。

### 【カビ／培養4週間後の様子】



### 【藻／培養4週間後の様子】

